

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】平成 25 年 8 月 15 日 (2013.8.15)

【公表番号】特表 2012-531671 (P2012-531671A)  
【公表日】平成 24 年 12 月 10 日 (2012.12.10)  
【年通号数】公開・登録公報 2012-052  
【出願番号】特願 2012-517716 (P2012-517716)  
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 6 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 21 日 (2013.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 以上のプロセッサと、

前記プロセッサによって実行される命令を記憶した記憶媒体であって、前記プロセッサによって該命令が実行されるとき、前記プロセッサに、

或るメーリングリストに属する複数のアドレスに宛てられた 1 つのメッセージをクライアントから受信し、

前記メッセージが所定のテストにパスするかどうかを判定し、

前記所定のテストにパスした前記メッセージに対してモデレーション不要のマークを付け、前記所定のテストにパスしない前記メッセージに対して要モデレーションのマークを付ける、

という動作を実行させる前記命令を記憶した前記記憶媒体と、

を備え、前記メッセージは送信者の識別情報を含み、前記所定のテストは所与の期間中に前記送信者がメッセージを送信した受信者の数に基づく、ことを特徴とするメーリングリストのモデレーションシステム。

【請求項 2】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名に内容があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名に或る指定された用語があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名にスペルの間違った言葉があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に内容があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に指定用語があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 7】**

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に言葉の繰り返しが多いかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 8】**

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文にスペルの間違った言葉があるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記メッセージは多くの E メールアドレスを含み、前記所定のテストはそのアドレスの数が閾値を超えるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記メッセージは送信者の識別情報を含み、前記所定のテストは前記送信者が事前に定義されたリストに含まれるかどうかに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 11】**

前記メッセージは全体のサイズを有し、前記所定のテストは前記全体のサイズに基づくものである請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 12】**

モデレーションとして、前記要モデレーションのマークを付けたメッセージを再検査キューに入れることを行う請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 13】**

モデレーションとして、前記要モデレーションのマークを付けたメッセージを削除することを行う請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 14】**

或る組織のためのメーリングリストシステムであって、

1 以上のプロセッサと、

前記プロセッサによって実行される命令を記憶した記憶媒体であって、前記プロセッサによって該命令が実行されるとき、前記プロセッサに、

ユーザからメーリングリストへの加入要求を受け付け、前記組織のドメインに属するアドレスと前記メーリングリストの一員として認可される前記組織における地位との内少なくとも一つを有する前記ユーザに応答して、前記加入要求を承認し、

前記地位が前記メーリングリストの一員として認可されるかどうかについての通知を提供し、

前記メーリングリストの複数会員に表示するためのプロフィールを生成する、という動作を実行させる前記命令を記憶した前記記憶媒体と、  
を備え、前記プロフィールは、各会員毎に、該会員が加入している他のメーリングリストを示す、ことを特徴とするメーリングリストシステム。

**【請求項 15】**

前記記憶媒体は、更に、前記プロセッサに、前記メーリングリストの会員資格規制を行わせるための命令を記憶している、請求項 14 に記載のシステム。

**【請求項 16】**

前記記憶媒体は、更に、前記プロセッサに、グループ単位で認可を管理させるための命令を記憶している、請求項 14 に記載のシステム。

**【請求項 17】**

メーリングリストのモデレーションのためにコンピュータが実行する方法であって、  
或るメーリングリストに属する複数のアドレスに宛てられた 1 つのメッセージをクライアントから受信することと、

前記メッセージが所定のテストにパスするかどうかを判定するために、前記メッセージを検査することと、

前記所定のテストにパスした前記メッセージに対してモデレーション不要のマークを付け、前記所定のテストにパスしない前記メッセージに対して要モデレーションのマークを付けること、

を備え、前記メッセージは送信者の識別情報を含み、前記所定のテストは所与の期間中に前記送信者がメッセージを送信した受信者の数に基づく、ことを特徴とする方法。

【請求項 18】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名に内容があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名に指定用語があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記メッセージは件名を含み、前記所定のテストは前記件名にスペルの間違った言葉があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 21】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に内容があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 22】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に指定用語があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 23】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文に言葉の繰り返しがどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 24】

前記メッセージは本文を含み、前記所定のテストは前記本文にスペルの間違った言葉があるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 25】

前記メッセージは多くの E メールアドレスを含み、前記所定のテストはその E メールアドレスの数が閾値を超えるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 26】

前記メッセージは送信者の識別情報を含み、前記所定のテストは前記送信者が事前に定義されたリストに含まれるかどうかに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 27】

前記メッセージは全体のサイズを有し、前記所定のテストは前記全体のサイズに基づくものである請求項 17 に記載の方法。

【請求項 28】

モデレーションとして、前記要モデレーションのマークを付けたメッセージを再検査キューに入れることを行う請求項 17 に記載の方法。

【請求項 29】

モデレーションとして、前記要モデレーションのマークを付けたメッセージを削除することを行う請求項 17 に記載の方法。

【請求項 30】

或る組織のためのメーリングリストを提供するためにコンピュータが実行する方法であって、

ユーザからメーリングリストへの加入要求を受け付けるとともに、前記組織のドメインに属するアドレスと前記メーリングリストの一員として認可される前記組織における地位との内少なくとも一つを有する前記ユーザに応答して、前記加入要求を承認することと、  
前記地位に前記メーリングリストの一員として認可されるかどうかについての通知を提供することと、

前記メーリングリストの複数会員に表示するためのプロフィールを生成すること、  
を備え、前記プロフィールは、各会員毎に、該会員が加入している他のメーリングリストを示す、ことを特徴とする方法。

【請求項 31】

モデレータによる使用のために、前記メーリングリストに関する会員資格規制を行うことを更に備える請求項30に記載の方法。

【請求項32】

グループ単位で認可を管理することを更に備える請求項30に記載のシステム。